

表紙:金箔(現代の もの)の X 線透過像 (画像提供 東京文化 財研究所)と光琳波 のデザイン(画像提 供 コブル・コラボレー ション)を組み合わ せた



Vol.59-11 November 2006

O N T E N T S



京の紅葉 提供:植村榮





(上)障壁画をはじめ とする日本画の修復 を行う闘墨光堂(京 都市内) (下)作業場に並ぶ

数々の刷毛

科学技術の発展と日本人の未来 1145 巻頭言

阿部博之

「分からない」は悪くない 1149

元村有希子

調べ、守り、よみがえらせる技術 1151

科学が支える文化財絵画の世界

1156

## その戦略と高機能化の実現

高分子の精密合成はどこまで進んだのだろうか。自然界の不思議にどこまで迫ることができているのか。 今回の特集では、モノマー、触媒あるいは反応場などを芸術的とも言えるたくみの技を駆使し高分子の高 次構造を制御し、機能を発現させている実例を紹介します。第一線でご活躍の先生方が提案する様々な 精密合成のための戦略をお楽しみください。

## ナノスケールループの超分子的精密合成と機能 尾池秀章

縮合重合におけるリビング重合系の進展 横澤 勉•横山明弘

## 重合相変化を利用した高次制御重縮合

一次構造から高次構造までの精密制御をめざして 木村邦生

細胞の中にある宝石 私の自慢 1168

ーバイオミネラリゼーションによる新規ナノマテリアル創製

松永 是

成瀬仁蔵と長井長義――女子学生への自然科学教育のすすめ 1171 委員長の招待席 蟻川芳子

1173 企業だより

花王のヘルスケア食品開発 花王株式会社

1175 研究の現場から

エタノールアミン新製法の開発 常木英昭

1177 支部だより

2006年夏季研究発表会(室蘭) 北海道支部

支部講演会の舞台裏 関東支部 焼き物の街の試験場 東海支部 高専の時制と時勢 近畿支部

高校・大学化学教育フォーラムより 中国四国支部 都城高専等の小・中学校理科教育の支援 九州支部

1183 世界**の化学会** 

オランダ王立化学会

1184 **CCI サロン** 

ケミストの趣味

この人、紹介

1191 会員から

1186 編集後記

1187 会告(次号予告)

1188 お知らせ

行事一覧

講演会・講習会

研究発表会――発表募集 研究発表会――プログラム

1216掲示板1218求人・求職次頁広告索引

平成 18 年度化工誌編集委員会

委員長:植村榮 理事:府川伊三郎

委員:青木純/大山俊幸/原田和雄/俣野善博/信田直美/高谷光/廣田憲之/宮崎あかね

幹事委員: 桐村光太郎 / 中村 聡 / 藤岡 洋 / 松本明子 / 山内 薫

デザイン (株)マツダオフィス

